道頓堀商店会報

http://www.dotonbori.or.jp

2016年2月号（2016 1.27 No.124）

道頓堀商店会事務局
〒542-0071 大阪市中央区道頓堀1-7-21 中座くいだおれビルB1
TEL.06-6211-4542　FAX.06-6211-9764
発行人：今井 徹　　編集：広報委員会（吉田）

今年の抱負

会員の皆さんから2016年の抱負を賜りました。
（順不同・敬称略）

大阪市東成区神路　宝厳寺閑栖　法岳光徳　画

▼まずは昨年一年間、道頓堀開削400年にまつわる多くの事業への会員皆様からのあたたかい御理解、御協力に心から感謝いたします。今年の抱負としましては、昔ながらの道頓堀のお客様が安心して気持ち良く足を運んで頂ける店づくりを継続していきたいと思います。同じ街で商売する者同志がお互いへの気づかいが出来る商店会になれば良いなと思います。

道頓堀今井 本店　今井徹
（商店会 会長）

▼昨年以上に道頓堀が盛り上がる様、いろんなイベントに参加していきたいです。

すしざんまい　米山真司

▼当商店会が、「ミナミの活性化」という共通の想いを持つ各団体と積極的に係りを持つ年にしたいと思います。

お互いが情報を交換しノウハウを共有し合ううえで、当商店会がその牽引役となるべきと考えます。

千房㈱　小谷健一（中井政嗣代理）

▼今のすばらしいチャンスをにがす事なく、道頓堀の名前にはじぬ様なおもてなしを心掛ける事が大切と思います。みんなが協力して一本筋を通す事です。

雛鮨　荒木喜与子

▼6年目を迎える当劇場では、漫才、落語等のお笑いを筆頭に、演劇、音楽LIVEに至る様々なエンタメを連日上演継続と充実を果たします。

道頓堀ZAZA　吉元常洋

▼笑いで、道頓堀を笑顔と活気と幸せに満ち溢れる日本一の商店街に！

松竹芸能　髙林純平

▼日本全国、世界各地よりお越しただく皆様に、大阪の粉もんを堪能していただき、粉もん文化を世界中に発信していきたいと思います。

ぼてぢゅう　武藤和豊

ぼて茶屋 道頓堀店　韓佳

▼売上げアップに務め、栄えてるミナミをアピールできるようにしたく思います。

▼世界の道頓堀を目指して頑張ります。

㈱クンテープ　川北昌紀
（商店会 副会長）

▼国際化に対応できるスタッフ教育、店舗、運営を心掛け、日本のおもてなしを、又日本の良さを理解していただくように行動する。感謝！謙虚！素直！

串かつ だるま　上山勝也
（商店会 副会長）

▼伝統文化、芸術を、如何に今風にアレンジさせるか！「温故知新」で道頓堀文化を盛んにしよう。

㈱中和商事　植田英寛
（商店会 副会長）

▼街の環境美化に協力出来るようにする。違法駐輪対策に取組む。

ファミリーマート　進藤庄次
（商店会 副会長）

▼～繁盛のまち道頓堀～
最も賑やかだったのは「明治末から戦前まで」だったとか…「道頓堀500」委員会で道頓堀ルネサンスを！

いちびり庵 道頓堀店　野杁育郎
（商店会 副会長）

▼道頓堀に押し寄せている変化に、ついていく所と、変わってはいけない所を見ていきたいと思います。

アルカプース　角田勇富
（商店会 副会長）

2016年 2月の行事予定

3（水）法善寺節分会
16：00～
水掛不動尊前

8（月）建設局『放置自転車撤去』
（堺筋～御堂筋までの間）
15：00～

12（金）建設局『放置自転車撤去』
（相合橋周辺）
10：30～

14（日）建設局『放置自転車撤去』
（堺筋～御堂筋までの間）
13：30～
第11回ミナミ活性化協議会代表者会議
14：30～
クロスホテル大阪3F

17（水）建設局『放置自転車撤去』
（はり重周辺）
14：30～

23（火）四商店街代表者会議
14：00～
心斎橋筋商店街振興組合

26（金）四商店会合同パトロール（予定）
17：00～戎橋交番前

▲原則として毎月第2・4金曜日、午後5時から四商店会合同パトロールを行っています。皆さんの積極的な参加をお願い致します。

道頓堀の戦後70年⑩ 最終回にかえて

▲現在の「千房」道頓堀店。

●お好み焼「千房」

お好み焼、たこ焼の店は今、大阪府下に5千店とも6千店ともあると言われ、道頓堀界隈にも10数軒の店があり、道頓堀の名物にもなっています。

お好み焼は昔、洋食焼と呼ばれ、横丁の路地にある駄菓子屋の軒先で焼かれていた。子どものおやつとして親しまれ、庶民の味の代表でした。

お好み焼店を企業化し、北海道から九州まで全国に名を広めたのは誰かと問われれば、それは千房の中井政嗣社長が一番です。千房は現在、大阪の24店舗を含め国内62店舗、海外3店舗を展開。（千房ホームページより）

千房が大阪で開業したのは昭和42年（1967）11月、住吉でした。ミナミ千日前、スバル座（現ラウンドワン）の前へ出店したのが48年。道頓堀にビルを構えたのは平成4年（1992）7月、バブル崩壊後のときです。それを乗越えて来られた中井さんの苦労話は説得力があり、経営セミナーや人材育成の講演に引っ張りダコです。立志伝中の人として「無印人間でも社長なれた」（ぱるす出版）、「できるやんか」（潮出版社）の著書もあります。

道頓堀店は、昨年地下も新装開業、5階まで営業するお好み焼ビルになっています。最上階には高級志向の「ぶれじでんと千房」が営業しています。

さて、このお好み焼たこ焼の粉文化を継承し、社会に発信することを目的に「上方お好み焼たこ焼協同組合」があります。道頓堀にある店も加盟されていますので、店の名前をご紹介します。千房・くくる・道頓堀赤鬼・大阪ぼてぢゅう・たこばやし・ゆかり・鶴橋風月・ねぎ焼やまもと・会津屋・申賀流の10社が加盟しています。

中井政嗣さんは、平成13年度から16年度まで二期4年、商店会会長を務めました。アイデアマンで、一寸法師が京へ上るため、お椀の舟で淀川へ漕ぎ出すという「御伽草子」（おとぎぞうし）の故事に因んで、道頓堀川でお椀を漕ぐ競争をしました。それから作家の故藤本義一さんを担ぎ出し、道頓堀飛び込み舞台を発案し、商店街の賑わいづくりに尽力されました。中井さんはまた、NPO法人・関西演芸推進協議会の役員もし、芸人を育成し支援しておられます。

●道頓堀商店会歴代会長

「道頓堀の戦後70年」も今号で10回になりました。中井さんの名前を挙げましたので、最後に道頓堀に尽くされた歴代会長を分かっている限り記させて頂きます。（敬称略）

荒木郷太郎（戦前・戦後）…雛寿司
4代目・荒木郷太郎さんは町会の消防団長を務め、道頓堀の消防訓練という戦前のニュース映画が今も残っています。戦後は身銭を切って商店会の世話をされています。現在の荒木喜与子さんは6代目で、「二十歳で嫁ぎ、芝居の幕間に食べる指先大の名物寿司を握りながら、道頓堀の変遷を見つめてきた」（日経新聞、平成19・1・6）。道頓堀では文久3年（1863）から続く老舗で、昭和57年現在のビルを新築しました。

▶現在のビルが建つまでの「雛寿司」。

その後の会長は

栗林…（年代不詳＝食堂）
天牛 勇（天牛書店）
福島…（太平マート）
田中清三（昭48～50年＝ドウトン）

田中さんは虹の街の開通に危機感を持ち、松竹の協力を仰ぎ、道頓堀にガーデンロードをつくりました。

山田六郎（昭50～52年＝くいだおれ）
重里…（昭52年～＝すし半松五郎）
斎藤…（菊正ビル）
半田和正（～平成元年＝半田屋）
稲垣傳太郎（平2～6年＝扇屋電気）
重里…（平6～9年＝すし半松五郎）
木下一郎（平9～13年＝丸玉）
中井政嗣（平13～17年＝千房）
田中清三（平17～19年＝ドウトン）
今井 徹（平19年～＝道頓堀今井）

この間、平成22年の上海万博では、道頓堀くくる（永尾俊一社長）が出店。6月1日から1週間、今井会長をはじめ18名が上海を訪れ、「道頓堀デー」を開催。そして昨年の「道頓堀盆おどりインターナショナル2015」では、ギネス世界記録2025名を達成する快挙を成し遂げました。

道頓堀は今、日本を代表する繁華街、観光地として世界中からお客様が来られ、大きな賑わいを見せています。いつの時代にも愛される繁華街として、絶えず変化し続ける道頓堀であることを願っています。

（本項終わり）

（広報・吉田利照）

今宮戎神社宝恵駕行列

1月9日（土）、多くの商店会の皆さんが行列に参加して、「えべっさん」の福をどっさり持って帰りました。今年も商売繁盛！頼みます。

▲戎舞台で福笹を授与される当商店会代表。

▲同じく当商店会代表の伊東ののかさん。

▲なんさん通りを行く道頓堀商店会の宝恵駕行列。

◀NHK『あさが来た』ふゆ役の清原果耶さん。

▲宝恵駕に乗る当商店会代表の増田二三乃さん。